

第46回

Kyoto演劇フェスティバル

2025年2月22日(土) ⇒ 24日(祝)

京都府立文化芸術会館

市バス府立医大病院前下車 TEL.075-222-1046

京都の冬をアツくする
春を呼び込む演劇祭

【主催】京都府、指定管理者 創、Kyoto演劇フェスティバル実行委員会

【協力】京都児童青少年演劇協会、京都人形劇センター

総合司会
近藤知史(澤クリエイション)

幕間パフォーマンス
酒田しんご(ジャグリング)

2月22日(土)	11:00~ 洋室	西村孝子(朗読)&山崎祥代(ピアノ) [朗読]	2月23日(日)	12:00~ 和室	朗読サークル「モンブラン」 [朗読劇]	2月24日(祝・月)	11:00~ 洋室	パピペバパペット [人形落語]
	12:00~ 和室	京都放送劇団 [会話劇]		14:00~ ホール	劇団そら [演劇]		12:00~ 和室	ごちゃまぜMINIシアターズ [人形劇]
	14:00~ ホール	みかんの木文庫&刻ノ音 瀧しんご [人形劇/和太鼓&ジャグリング]		15:30~ ホール	宇治っ子朗読劇団☆Genji [朗読劇]		14:00~ ホール	ひとり人形劇まる よっちゃんの紙芝居 [人形劇&紙芝居]
	15:30~ ホール	演劇塾 長田学舎(おさだ塾) [演劇]		17:00~ ホール	創造集団アノニム [演劇]		15:30~ ホール	劇団35 [人形劇]
	17:00~ ホール	児童劇団やまびこ座 [演劇]					16:40~ ホール	TMパフォーマンス・プロ [舞踊劇]

ホール公演の各開演時間は、進行状況によっては変更となる場合があります。お時間に余裕をもってお越しください。

2階洋室B 10:30開場 該当する洋室公演のチケットが必要です。

11:00~朗読劇 西村孝子(朗読)&山崎祥代(ピアノ) 「ピーターと狼」



プロコフィエフ作曲「ピーターと狼」は世界各国で最も優れた音楽教材のひとつとして広く活用されています。プロコフィエフは作曲のみならず民話を元に物語も考えました。本来はナレーションとオーケストラのために作曲されていますが今回はトーマス・F・ダンヒル編曲によるピアノ版により、語り 西村孝子/ピアノ 山崎祥代がお届けします。2人のセッションをどうぞお楽しみ下さい。

3階和室 11:30開場 該当する和室公演のチケットが必要です。

紫式部と清少納言。平安時代のほぼ同じ時期に宮廷で活躍した二人の才女はライバルと言われ何かと比較されます。紫式部は道徳的で自制的な日本風の女性。かたや清少納言は当時におけるモダンガールであり何事も思うままに振舞ったとか。

時の権力者である藤原道長の娘・彰子に仕えた紫式部を通して清少納言の人物像を浮かび上がらせてみました。

12:00~会話劇 京都放送劇団 「嗚呼、清少納言さま」



ホール 13:30開場 公演日(22日)のホール1日券が必要です。

14:00~人形劇&和太鼓 みかんの木文庫&刻ノ音 「三つの願い〜おいしいさんとおばあさんとへびの場合〜」 和太鼓と篠笛&ジャグリング



みかんの木文庫 1989年に開いた小さな家庭文庫が始まり。本の貸出、ブックトーク、語り、人形劇と、様々な形・様々な場所で本やおはなしを手渡す活動をしています。 刻ノ音 2023年結成。「楽しく笑顔で元よく」を合言葉に活動を開始。その場その時のご縁を大切に。そして明日への活力となりますよう、想いを込めて届けます。 共に福知山で活動する異ジャンルの両者によるジョイント公演！更にジャグリングが加わり、皆さまに楽しんでいただけます！

休憩

昭和26年に京都に生まれた劇団「おさだ塾」。江戸時代の芸商人を再現した「町かどの藝能」を軸に、「心のお風呂」のような演劇を求めて活動を続けてきました。

今回の作品は2005年から2024年の現代が舞台です。家族を省みず、全てを書き捧げてきた男の元に、家出をしていた一人娘が突然帰ってきます。19年の時の流れで、変わるもの変わらないもの…。「ゆるす」とは…。

15:30~演劇 演劇塾 長田学舎(おさだ塾) 「六九四〇」



幕間パフォーマンス

17:00~演劇 児童劇団やまびこ座 「お母さんの花」「ケヤキ公園」



女の子は部屋で聞こえた声に導かれる様に、昔読んだ本を手に取り、読み始めます。また、小学生達の遊ぶ公園には、大きなケヤキの木が。その側にはいつもおじいさんがいます。友達はこのおじいさんがケヤキの精だと言いますが…。

児童劇団やまびこ座は1951年創立。以来、京都に根付いた児童劇団として活動しています。今回は戦争と平和を考える、短編二編をお送りします。

第46回 Kyoto演劇フェスティバル

(公募公演プログラム)開催スケジュール

Table with ticket prices for different rooms and days. Columns include room type (洋室1回券, 和室1回券, 1日券, 通し券), audience (高校生以下, 一般), and price (前売, 当日).

備考 ●全自由席 ●未就学児は無料 ●中学生・高校生は入場時に学生証の提示が必要です。

3階和室 11:30開場 該当する和室公演のチケットが必要です。

コロナ禍に始まり、満足以活動できない期間も長く、まだ初々しい私たちです。普段は、桃山の西の龍馬館で発声やワークショップ、朗読劇などを行っています。年齢・経験関係なくウェルカム。

今回は「雪と狐のアンソロジー」と銘打ち、「ごんぎつね」「手袋を買いに」「雪渡り」等上演します。人と狐(しゃべってる?)の交流を表現出来たらな、と思っています。ぜひ、観にいらしてください。

12:00~朗読劇 朗読サークル「モンブラン」 「雪と狐のアンソロジー」 ~「雪渡り」「手ぶくろを買いに他」~



ホール 13:30開場 公演日(23日)のホール1日券が必要です。

14:00~演劇 劇団そら 「飛んで沖繩」



沖縄の宮古島空港。楽しい休日を過ごした観光客達が帰りの飛行機を待っている。が、突然の台風で飛行機は欠航。今日中に帰りたい人々が騒ぎ出す。各々の諸事情が絡み合う中新たなる事件も勃発。何とこの中に国際ロマンス詐欺師が紛れ込んでるとの情報か…どうなる? 劇団そらラスト公演。演劇仲間の応援を得て今日は弾けます!! 青空に飛行機よ飛べ!

幕間パフォーマンス

宇治に関わりの深い古典「源氏物語」を未来に伝えていくため、小学生から高校生が宇治市文化センターで活動を続けています。13期生による今回は、光源氏に「象のように長い鼻」と言われた姫君・末摘花を取り上げます。彼女の邸にTVカメラが入って…!?

原作を知らない人も楽しめるオリジナル作品を子どもたちが全身で表現します。華やかな衣装で演じる朗読劇をお楽しみください!

15:30~朗読劇 宇治っ子朗読劇団☆Genji 源氏物語 「よもぎ茂れるやしきから」 ~特捜! Genjiスクープ#1~



幕間パフォーマンス

17:00~演劇 創造集団アノニム 原民喜の『ガリヴァ旅行記』大冒険 —あるいは「ある愛の詩」—



原民喜を知っていますか?『ガリヴァ旅行記』を翻訳した人・ヒロシマの、原爆の詩人というイメージが強いかもしれませんが。でもそれだけのおさまらない豊富な世界がそこにはあります。

なんで『ガリヴァ旅行記』なの?なんで今、原民喜なの?その秘密を是非劇場でお確かめください!

アノニムは西陣で旗揚げして39年。40代から80代が今年も新しい舞台創造に挑戦します。

2階洋室B 10:30開場 該当する洋室公演のチケットが必要です。

11:00~人形落語 パピプペパペット(ばぶく亭笑香) 「たぬきの札」「まんじゅうこわい」



人形劇のパピプペパペットが、ばぶく亭笑香の名前で「パペット落語」をお送りします。日本の伝統的な笑いを子どもたちに届けたい!そんな思いで古典落語に人形を登場させ、なじみやすく楽しいものに仕上げました。人形劇とはひと味違う、私と人形とあなたの笑顔で作る落語の世界へぜひお越しください。お待ちしております。監修は師匠であり「パペット落語」の創始者である笑福亭鶴笑氏。

3階和室 11:30開場 該当する和室公演のチケットが必要です。

人形劇ワークショップ「こすえ塾」で腕を磨いたごちゃませメンバーが楽しい人形劇を持ってやってきました。今回は10名によるショートストーリー作品です。昔話やキツネ、犬、ねずみ、へび、掃除機等々可愛いバクバク人形の楽しい作品です。人形達が生き生き動きまわります面白さをお楽しみ下さい。

12:00~人形劇 ごちゃませMINIシアターズ 「ごちゃませMINIシアター」



ホール 13:30開場 公演日(24日)のホール1日券が必要です。

14:00~人形劇&紙芝居 ひとり人形劇まる「金のたい」 よっちゃんの紙芝居 「夏艸丹ノ国断〜鬼切丸と和知太鼓」



「金のたい」 むかしある浜辺に、老夫婦がおった。二人は貧乏な漁師やったが仲よう暮らしておった。ある日、じいさん海で「何でも、望みをかなえよう」というふしぎな魚に出会うが…

「夏艸丹ノ国断〜鬼切丸と和知太鼓」 時は平安その昔、酒呑童子討伐に向かう源頼光でしたが、童子の首に刀が通らない。さて道中、雨宿りした和知の庄にて不思議な太鼓が鳴り響き…。頼光は無事童子を討伐できるのか。

幕間パフォーマンス

ひらかた人形劇フェスティバルの35周年を記念してフェスで上演。メンバーは枚方人形劇連絡会の有志12名。【あらすじ】カズ君は夏休みに田舎へ帰った時、いとこのタツちゃんが参加している祭り太鼓と一緒に参加することに。けれどカズ君はなかなか上手く叩けません。秘密基地でタツちゃんと練習をしていると「太鼓教えたるか?」なんとタヌキが現れました。

15:30~人形劇 劇団35 「ひびけ!まつり太鼓」



幕間パフォーマンス

16:40~舞踊劇 TMパフォーマンス・プロ 「顔」



踊るアート人間集団 TMPP ダンスをベースに、ちょっとシュールでキテレツなお話です。

顔のパーツ、口・鼻・目が言葉遊びをしています。そこへ、へそが現れ仲間入りを希望。あげくの果てにとっておきの仲間を呼び寄せます。果たして顔は生まれ変わるのでしょうか?

原作/酒井幸一 脚色・演出/小川珠絵 音楽/Mendelssohn 「真夏の夜の夢」



Kyoto演劇フェスティバルについて



Kyoto演劇フェスティバル(演フェス)は、京都府内の劇団・人形劇団など、表現活動を行っている団体や個人を対象に、日頃の活動成果を競い合う研さん・技術向上の場として、そして府民に対して質の高い文化活動を奨励、振興する地域密着型の演劇祭として昭和54年より休むことなく開催し続けてまいりました。

また、全国に先がけて府民参加型の合同創作劇や朗読劇、短編連続上演などの非常に多彩な特別プログラムを行うなど、「子どもから大人まで楽しめるフェスティバル」として地域に定着し、公立ホールが企画・運営を行う演劇祭として全国有数の開催回数を誇り注目を集めています。

残念ながら、近年は新型コロナウイルスの感染拡大対策のため、公募公演の休止(第42回※特別プログラムのみ実施)や、単独上演スタイルでの実施(第43回・第44回)など、創意工夫を凝らし、歩みを止めることなく回を重ねてまいりましたが、前回より従来の連続上演スタイルにて開催しています。

演劇・人形劇だけでなく、舞踊劇や朗読劇など、多彩なジャンルの様々な作品たちが皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

ごあいさつ



京都府知事
西脇 隆俊

「Kyoto演劇フェスティバル」が、府民の皆様とともにこのたび46回目を迎えますことを大変嬉しく思いますとともに、ここまで続けられてきたのも、多くの方々の御尽力と御協力の賜物であり、心より感謝を申し上げます。

今回も、朗読劇や人形劇、舞踊劇など、子どもから大人まで世代を越えて参加でき、楽しめる多彩なプログラムが用意されています。出演される皆様の日頃の研鑽の成果を存分に発揮されることはもとより、演者と観客が一体となる演劇ならではの化学反応が起き、会場の皆様が大きな感動を分かち合われることを期待しております。

本年はいよいよ大阪・関西万博が開幕し、日本から世界中に文化を発信していく大切な時期であります。京都府といたしましても、演劇をはじめとする様々な文化芸術の振興に努めるとともに、「文化の都・京都」の実現に向けて、文化庁や京都市との連携をさらに深めながら、日本が世界に誇る京都の文化の魅力を広く発信してまいりたいと考えておりますので、引き続き、皆様の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本フェスティバルの開催に向けて御尽力いただきました実行委員会の皆様をはじめ、関係の皆様御熱意と御努力に改めて深く感謝申し上げます。

最後に、本フェスティバルの開催に向けて御尽力いただきました実行委員会の皆様をはじめ、関係の皆様御熱意と御努力に改めて深く感謝申し上げます。



Kyoto演劇フェスティバル実行委員会
委員長
椋平 淳

5年前、第41回Kyoto演劇フェスティバルのリーフレットに、私は「新たな10年に向けた挑戦の第一歩」と記しました。その10年も早くも後半戦に突入し、いよいよ第50回に向けたカウントダウンを始める第46回を迎えます。

近代以降の演劇は、「劇作家」の創作力が中核を担った時代から、「俳優」の演技力が観客を魅了した時代、そして「演出家」の創造力が舞台をけん引した時代へと、ゆるやかに変遷してきた...といわれることがあります。

さしずめ現代は、「プロデューサー」や「マネージャー」の企画制作力が重視される時代かもしれません。

とはいえ、どの時代においても実際は、これらのどの要素もすべて必要不可欠なものです。また、一つの公演に限らず、演劇祭という多様な劇団公演の集合体においても、いや集合体だからこそ、作品を生み出すそれぞれの劇団の表現力と、主催する組織・自治体や劇場の支援力がしっかりと組み合わせられ、単独の劇団公演では成しえないような最大の成果を上げる瞬間が生まれるのです。そしてそこには、その瞬間を目撃する、同時にその現場をさらに盛り上げる「観客」の皆さんの応援力も、必ず共振しています。

ある地域演劇の関係者に私は、「京都の演フェスは憧れた」というてもらったことがあります。この先、そんな印象を持ち続けていただける演劇祭としてどのように進化できるのか...節目たる50年に向けた関係者の総力を、この場に結集したいと思います。

入場料金

「1回券」は該当する洋室公演・和室公演のみ鑑賞できます。

「1日券」はその日のホール公演全てを鑑賞できます。「通し券」は全日程のホール公演を鑑賞できます。

券種	入場料金	備考		
洋室1回券 定員40名/公演別	高校生以下 前売 600円 (当日 800円)	チケットに記載の洋室公演を鑑賞できます。 (前売完売の場合、当日券はございません)		
	一般 前売 1,000円 (当日1,200円)			
和室1回券 定員60名/公演別	高校生以下 前売 600円 (当日 800円)	チケットに記載の和室公演を鑑賞できます。 (前売完売の場合、当日券はございません)		
	一般 前売 1,000円 (当日1,200円)			
ホール [定員407席]	1日券 公演日別	高校生以下 前売 600円 (当日 800円)	その日のホール公演を全て鑑賞できます。 (該当する公演日のチケットが必要です) 当日の洋室・和室公演のチケットをお持ちの方は、ホール受付にて割引価格[一般500円/高校生以下300円]でホール当日券を販売します。	
		一般 前売 1,000円 (当日1,200円)		
	通し券	高校生以下 前売 1,200円 (前売のみ)		全日程のホール公演を全て鑑賞できます。 ※前売券のみ取り扱います。 ※文化芸術会館窓口のみ取り扱い
		一般 前売 2,000円 (前売のみ)		

備考 ●全自由席 ●未就学児は無料 ●中学生・高校生は入場時に学生証の提示が必要です。

前売券の取扱い

◎各参加団体

上演団体公演日の「ホール1日券」または、上演団体の「洋室/和室1回券」を取扱っています。

◎京都府立文化芸術会館窓口

全プログラムのチケットを取扱っています。

TEL.075(222)1046 受付時間 9時～18時

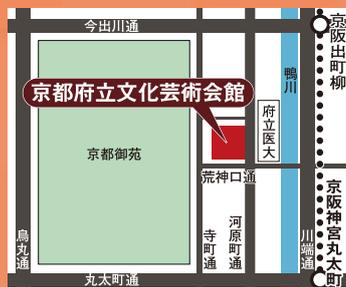
◎「ホール1日券」のみ取り扱い

- ローソンチケット
- ①PC、電話などから下記へアクセスします
<http://l-tike.com/> (PC・携帯電話)
 - ②Lコード「54616」を入力します
公演日を指定します
「予約番号」が発行されます
 - ③ローソン/ミニストップ各店内のLoppiで
お受取りください

前売開始 2024年12月16日[月]10時より

京都府立文化芸術会館 〒602-0858 京都市上京区河原町通広小路下ル

☎075-222-1046(受付時間 9時～18時) [公式HP]<http://www.bungei.jp/>



- 【JR京都駅から】市バス4系統・7系統・205系統
【四条河原町から】市バス3系統・4系統・7系統・205系統
- 【三条京阪から】市バス37系統・59系統
【京都バス】21系統・41系統にて京阪「出町柳」駅経由
※いずれも「府立医大病院前」バス停下車スグ前
- 京阪電車/「出町柳」駅もしくは「神宮丸太町」駅から徒歩約12分

※駐車スペース(有料150円/30分)に限りがございますので公共交通機関をご利用いただきますようお願いいたします。

実行委員会

第46回Kyoto演劇フェスティバルは下記のメンバーにより企画・運営が行われております。

- 委員長 椋平 淳 (大阪工業大学教授・京都府立文化芸術会館シアターアドバイザー)
- 委員 岡田 尚丈 (創造集団アノニム)
- 岡田 露子 (京都芸術大学舞台芸術学科専任講師・エイチエムピー・シアターカンパニー)
(演出家・劇作家・俳優/フリー)
- 高杉 征司 (劇作家・演出家/下鴨車窓)
- 田辺 剛 (俳優・演出家/遊劇体)
- 中田 達幸 (人形劇団京芸)
- 荘司 麻子 (京都児童青少年演劇協会)
- 森井 有子 (京都人形劇センター)
- 河合 千重 ()
- 中むら 昌タカ ()
- 駒寄 忠大 (京都府 文化生活部 文化芸術課 課長)
- 山本 範子 (京都府立文化芸術会館 館長)